



NEWS (PRESS) RELEASE

平成30年 6月26日

政策推進部 総合政策課

タイトル	東京大学フィールドスタディ型政策協働プログラムにより 東大生が渡鹿野島で賑わいの創出に取り組みます！
概要	<p>東京大学フィールドスタディ型政策協働プログラムについて</p> <p>東京大学の学生が、地域に一定期間滞在して、地域の課題を共有し、大学教職員をはじめとした専門家に相談することなどを通じ、解決策を考えるプログラムです。基本的には東大生の人材育成が目的ですが、受け入れる地域としても、都市部の若者と地域住民との交流等を通じて、地域課題の新たな発見や提案などの効果が期待できます。</p> <p>受入地（渡鹿野島）の課題</p> <p>島の人口は219人（H27国調）で平成12年から平成27年の15年間で53%の大幅な減少となっており、高齢化率は53.7%と高くなっています。</p> <p>離島という地理的に厳しい地区において、島の資源を活用することにより、島の活性化と人口減少を抑制することが急務となっています。</p> <p>テーマ</p> <p>「離島における空き店舗活用等による賑わいの創出」</p> <p>参加する学生の状況</p> <p>上記テーマにより県を通じて学生の募集を行ったところ、志摩市へは教養学部の1年生が1名、2年生が2名（いずれも男性）の計3名が参加していただくことになりました。東大全体では、全国の20地域で合計52名が活動を行うことになっております。</p> <p>学生は30日程度渡鹿野島に滞在し、現地調査や地域住民との交流を図り、同じテーマで活動している地域おこし協力隊と連携しながらテーマに取り組んでいきます。その後数回のワークショップを経て、来年2～3月に渡鹿野島にて報告会が行われる予定です。</p>
活動日	学生の渡鹿野島への滞在期間（予定） 平成30年7月19日（木）～7月22日（日） 現地活動（天王祭） 平成30年8月24日（金）～9月14日（金） 現地活動
活動場所	志摩市磯部町渡鹿野
お問合せ先	志摩市役所 政策推進部 総合政策課 （担当：東（ひがし）） TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252 mail:sogoseisaku@city.shima.lg.jp